

第14回全日本テコンドー選手権大会

兼 2021 世界テコンドー選手権大会日本代表選手選考会

開 催 要 項

※ COVID19 感染防止対策のため完全無観客で行います。

※ 本大会の開催に関しては、一旦 2021 年 2 月 21 日時点で判断を行い、その結果を 2 月 22 日に当協会 HP 上で公表します。

なお、2 月 22 日時点で開催と判断した場合にも、その後、国、自治体、施設管理者等の指示・要請により、中止を決定せざるを得ない場合がありますので、ご了承下さい。この場合も、当協会 HP 上にて発表します。

※ コロナ感染症の拡大や自然災害その他やむを得ない事情で、開始前に当大会を中止とした場合には、これにより発生した会場キャンセル料その他協会負担となる経費を差し引くことを検討した上で、参加費の全部または一部金額を返還します。

※ 同意書、体調等のチェックリストの提出に加え、大会直近の PCR 検査（陰性・検出せず・リスク低等）を参加の条件とします。

詳しくは、本開催要項とは別に、「PCR 検査の要項」を近日中に公開いたしますが、参加者本人が陰性等であっても、陽性者が出てその者と濃厚接触者と判断された者も参加できないこととなりますので、大会に向けた練習時などご注意下さい。なお、希望者には、協会が検査を取りまとめることも検討中です。

<会場内への入場制限に関して大会会場（体育館）に入場できる方>

I. 選手・II. 審判・III. 大会役員・IV. 大会スタッフ・V. 大会ドクター、大会トレーナーVI・セコンド

※セコンド登録（各選手 1 名まで）完了後、各団体は選手に対するセコンド一覧を提出すること。その他の方は体育館そのものへの入場をお断りいたします。

また、全日本テコンドー協会の感染症対策ガイドラインに従って行動をお願い致します。

※大会の中止に関しては一般社団法人全日本テコンドー協会のガイドライン（ホームページにて要確認）に沿い中止、または自治体の判断により中止となる場合がございます。

1. 名 称 第 14 回全日本テコンドー選手権大会

2. 主 催 一般社団法人 全日本テコンドー協会

3. 主 管 東京都テコンドー協会

4. 開催日時 2021 年 3 月 7 日（日）

☆09：00 開場／9：30 開始予定（会場の関係により前後）

5. 開催場所 駒沢オリンピック公園体育館

〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園 1-1

アクセス <https://www.tef.or.jp/kopgp/access.jsp>

6. 計量・場所 ※前日計量 2021年3月6日(土) 15:00~17:00

場所: 駒沢オリンピック公園体育館

上記、集合時間に遅れる場合は、審判委員会へメールで連絡すること。
(referee_ml@ajta.or.jp) 上記集合時間までに集合。

計量時間内に、計量が出来ない場合は失格となります。

※前日計量後、会場にてトーナメント作成の抽選を行います。

※ランダム計量 2021年3月7日(日) 8:40集合 ※時間厳守

場所: 駒沢オリンピック公園体育館(上記時間までに集合すること。)

(前日計量をクリアした全競技者集合時間に遅れた場合は失格)

ランダム計量については、競技者の各出場階級体重に対しての5%までを許容値とする。

7. 開催種目 キョルギ/パラ・キョルギ/2部門とする

8. 出場資格 【キョルギの部】

※本年度の全日本選手権においては、出場資格を持つすべての選手の階級は任意といたします。

2020年度全日本協会個人登録を済ませた心身ともに健康な高校生以上の選手のうち、下記の各大会における該当大会各階級入賞者、または下記③~⑨に該当する者

①第13回全日本選手権大会(2020年大分県) 1~3位入賞者

②第3回全日本社会人選手権大会(2020年滋賀県) 1~3位入賞者

③第14回全日本学生選手権大会へのエントリー選手(所属先指導者の推薦書を提出のこと)

※階級に関しては変更可とします。

④2020年度強化指定選手(高校生以上のジュニア強化指定選手を含む)

⑤強化委員会推薦選手

⑥オリンピック最終選考会の出場選手

⑦都道府県協会推薦選手(都道府県大会を開催しない場合) 男女各1名

⑧都道府県選手権大会各階級1位・2位(東京・大阪・愛知は3位以内)

⑨開催地枠本戦大会を主管する都道府県協会の推薦選手(男女各1名)

※⑦⑨については各階級男女各1名ではありません。各都道府県協会でも2名まで推薦

※外国国籍の場合、日本在住であること(住民票又は外国人登録証明書等のコピーを計量時提出)

【パラ・キョルギの部】

本来、WT規定に準拠したパラテコンドーでは障がいの種類や程度でクラス分けがなされ、スポーツクラスごとに体重別で試合を行います。但し、今大会では国内ルールとして、

① 都道府県協会の承認を得た、全日本テコンドー協会の会員登録済の選手

② 障がい者手帳を取得した身体障がい有する選手

③ 歩行補助具、硬性装具なしで歩行可能な選手

以上の項目をすべて満たしている選手で、

④2021年に16歳以上となる者(2005年12月31日以前生まれの者)

を出場可能とします。

詳細は別紙の全日本テコンドー選手権パラ・キョルギの部についての注意事項に記載してあります。

■選考に関して

【キョルギの部】

今大会を2021年度強化指定選手の選考大会とします。

また今大会にて2021年度世界選手権日本代表選手を選考します。

(詳細は別紙「選考基準」を参照)

【パラ・キョルギの部】

今大会を2021年度強化指定選手及び参考選手選考大会とします。

強化指定、育成指定選手は国際クラス取得者と取得の可能性のある選手を対象とします。

なお、当協会主催大会に初めて参加される選手はクラス分け審査対象者となります。

クラス分け審査対象者には別途審査の日時をお伝えします。

詳細は別紙の全日本テコンドー選手権パラ・キョルギの部についての注意事項に記載してあります。

この他、公式国際大会の開催・派遣が急遽決まった際には、今大会の上位入賞選手から、当該階級の日本代表選手を選考し派遣する可能性があります。

9. 出場階級（男女別）

【キョルギの部】

男子（8階級）		女子（8階級）	
−54kg 級	~54.00kg	−46kg 級	~46.00kg
−58kg 級	54.01~58.00kg	−49kg 級	46.01~49.00kg
−63kg 級	58.01~63.00kg	−53kg 級	49.01~53.00kg
−68kg 級	63.01~68.00kg	−57kg 級	53.01~57.00kg
−74kg 級	68.01~74.00kg	−62kg 級	57.01~62.00kg
−80kg 級	74.01~80.00kg	−67kg 級	62.01~67.00kg
−87kg 級	80.01~87.00kg	−73kg 級	67.01~73.00kg
+87kg 級	87.01kg~	+73kg 級	73.01kg~

【パラ・キョルギの部】

男子（3階級）		女子（3階級）	
−61kg	~61.00 kg	−49kg	~49.00 kg
−75kg	61.01~75.00kg	−58kg	49.01~58.00 kg
+75kg	75.01kg~	+58kg	58.01 kg~

10. 試合形式及び時間

①WT ルールに基づくトーナメント方式

②試合時間

・2分×3R インターバル 1分

※COVID-19 対策により、試合時間を短縮する場合があります。

※セコンド（コーチ）は（一社）全日本テコンドー協会 2020 年度個人登録（指導者）を済ませた本大会のコーチ登録（申込み）者が入る事。

服装：Y シャツ（派手な色を除く。例：白や淡いブルーなど）にパンツ黒や紺などとする。ネクタイ不要、ジャケット任意。

11. 試合装備

①WT (<http://www.worldtaekwondo.org/wtpartners-t/recognize.html>)

公認テコンドー道着着用（全日本テコンドー協会道着規程規定 に準ずる。）

②Daedo 製電子防具・電子ヘッドギアを使用する。

③電子ボディープロテクター、電子ヘッドギアは主催者で用意する。

④WT 公認の腕、脛プロテクター及びファールカップ（男・女）、電子ソックス、ハンドグローブ、マウスピース（色は白または透明）及び電子ヘッドギアに装着するための全日本テコンドー協会指定の COVID-19 対策フェイスシールドを各自準備する事。（販売先は全日本テコンドー協会のホームページを参照）

男子の道着(上)の下はTシャツ等の着用は禁止、女子は白色のみ着用可

※試合装備・道着の不備などあった場合、失格となります。

⑤電子防具は会場内の所定の場所にて速やかに装着し、試合終了後速やかに返却の事。

<電子ソックス販売先：Daedo KYOWA>

販売サイト (<https://daedojapan.stores.jp/>)

※今大会は Daedo 電子防具システム Generation2 を使用しての競技実施となります。

※電子防具システムに不具合が発生した場合、審判判定システムで試合を実施する措置を取る事があります。

12. 表彰 各階級の 1 位から 3 位の入賞者に賞状及びメダルを授与する

13. 申込方法 会員データサービス (<https://m5.members-support.jp/ajta/>)

「イベント情報」⇒「イベント申込」より、出場階級にエントリーしてください。エントリー費納入をもってエントリー完了となることをご注意ください。

（締切日≠エントリー入力日）（締切日＝エントリー費納入日）

※コーチ（セコンド）も会員データサービスよりエントリーしてください

登録のないセコンドは入場できません

※所属名の表記（必須） ①所属県協会 ②所属道場・学校クラブなど

県協会、所属道場（学校クラブ）を必ず記載して下さい。

※選手は指導者と相談の上、申込時に記載して下さい。

※しくみネットのエントリーの際に入力した所属を公式の表記としますのでお間違いの無いよう確認し入力して下さい。（表記例）【東京都／東京都道場】など。

14. 参加費	正加盟団体	選手一人	15,000円	(傷害保険料含む)
	準加盟団体	選手一人	17,000円	(傷害保険料含む)
	直轄会員	選手一人	20,000円	(傷害保険料含む)

■【第14回全日本学生選手権大会エントリー選手】については

正加盟団体	選手一人	5,000円
準加盟団体	選手一人	6,000円
直轄会員	選手一人	10,000円

※データサービスでエントリーと同時に納入してください。

※選手側の理由で出場不可能となっても参加費は返却いたしません。

※8.【第14回全日本学生選手権大会へのエントリー選手】(所属先指導者の推薦をいただくこと)については、学生選手権の参加費との差額となります。

データサービス【しくみネット】上では、一般エントリーとは別に(後半に)【第14回全日本学生選手権大会エントリー選手】のエントリー欄がありますのでご注意ください。

15. 申込期日 2021年2月21日(日) 必着厳守

※期日に間に合わない場合受付いたしません。

※コーチ(セコンド)も同様ですので、お気を付けてください。

※ 全日本協会に個人登録をしていない方は、コーチ(セコンド)登録はできません。

本大会でコーチ(セコンド)登録等を行うため、新規に、全日本協会に個人登録を行う必要がある方は、新規個人登録の承認には数日を要することがありますので、エントリーに間に合うよう余裕をもって個人登録申請を行ってください。

個人登録申請が完了しないとセコンドとしてのエントリーはできませんので、期日に間に合わずエントリーできなくなる場合もありますので、ご注意ください。

16. 注意事項

①本大会は、COVID-19 感染防止対策として、完全無観客にて実施します。

また大会会場内ではマスクの常時着用をお願い致します。

● 選手…アップ会場内 及び 競技会場の待機エリアを含み、マスク着用の事。競技時は、選手のみ、脱マスクを許可します。

● 選手以外の全て…大会会場内ではマスクを常時着用して下さい。

観客席でのソーシャルディスタンスの確保、頻繁な手洗いとうがい(会場内に消毒液も設置)の徹底協力をお願い致します。

また声出しによる応援・声援につきましてお控え下さいますよう、お願い申し上げます。

②◆映像制作会社による撮影について

撮影は、競技運営の妨げにならないよう配慮しておりますが、皆様のご理解とご協力を お願い

いたします。

◆個人情報の取扱いについて

大会に出場する選手の情報については、大会プログラムへの掲載（大会プログラムは、大会関係者以外に一般およびマスメディアに公開する）、会場内での成績表配布や場内アナウンス、加盟団体や関係機関、マスメディア等の報道機関への情報提供、送付（ホームページ掲載を含む）、本協会の公式ホームページ、Facebook 等の SNS への画像や映像の掲載を行うことがあります。

◆選手の肖像等の取扱いについて

登録選手は、全日本テコンドー協会が主催する試合、大会において、選手の肖像、映像、氏名等（以下「選手の肖像等」という）が報道、放送されること及び当該報道、放送に関する選手の肖像等に関する使用等の許諾を与えるものとする。

17. 遵守事項

COVID-19 対策として、大会に参加される選手・コーチ（セコンド）は下記事項を遵守の上、申込頂きますようお願い申し上げます。

※下記事項の内一つでも確認出来ない場合は会場への入場は出来ません

- ・ しくみネットによる事前登録（選手・コーチ）
- ・ 「同意書（署名・捺印済）」「チェックリスト」の提出
- ・ 「COCOA」アプリの事前インストール
 - ※スマートフォンを持っていない方は大会 2 週間前の行動記録を提出のこと
- ・ 別途ご案内する「PCR 検査要項」に記載した参加条件を満たすこと
- ・ 出場資格【キョルギの部】「③第 14 回全日本学生選手権大会へのエントリー選手（所属先指導者の推薦をいただくこと）」のみを満たす選手については、指導者の「推薦書」（別紙様式あり）を提出

※なお、学生選手権とエントリー階級を変更することは「可」とします。

18. ドーピングコントロール

- ①本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
- ②本競技会参加者(18 歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- ③本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>) からダウンロードできます。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします④本競技会参加者は、

本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。

- ④競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/ 運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意して下さい。

日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認して下さい。競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。

- ⑤競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が要となるので留意して下さい。

- ⑥日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認して下さい。

19. 本要項に関する問い合わせ先

一般社団法人全日本テコンドー協会 事務局

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2 Japan Sport Olympic Square 601

TEL03-6812-9023

Email japan2005tkd@ajta.or.jp

競技委員長 長野修士 (携帯 090-2711-0003)

※PCR 検査に関しては、協会事務局にお問い合わせください。